

神村電機工業株式会社

ポジティブインパクトファイナンス評価書

2024年1月31日



大垣共立銀行とOKB総研は、神村電機工業株式会社（以下、「同社」）に対してポジティブインパクトファイナンス（以下、「PIF」）を実施するにあたって、同社の事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブインパクト/ネガティブインパクト）を分析・評価した。

この分析・評価は、国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）が提唱した PIF 原則および PIF 実施ガイド（モデル・フレームワーク）、ESG 金融ハイレベル・パネルにおいてポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、大垣共立銀行とOKB総研が開発した評価体系に基づいている。

目次

1. 企業概要と経営理念、サステナビリティ.....	1
(1) 神村電機工業株式会社の企業概要.....	1
(2) 神村電機工業株式会社の事業概要.....	2
(3) 経営理念	4
(4) サステナビリティ.....	6
2. インパクトの特定	8
(1) バリューチェーン分析.....	8
(2) インパクトマッピング	8
(3) インパクトレーダーによるマッピング	9
(4) 特定したインパクト.....	11
(5) インパクトニーズの確認、大垣共立銀行との方向性の確認	14
3. インパクトの評価	16
4. モニタリング.....	18
(1) 神村電機工業株式会社におけるインパクトの管理体制.....	18
(2) 大垣共立銀行によるモニタリング	18

1. 企業概要と経営理念、サステナビリティ

(1) 神村電機工業株式会社の企業概要

企業名	神村電機工業株式会社
設立	1969 年 4 月 8 日
代表者名	代表取締役 神村 俊輔
資本金	1,000 万円
従業員	81 人 (2023 年 10 月時点)
売上高	7.5 億円 (2023 年 10 月期)
事業拠点	本社 愛知県春日井市東野町茨沢 2-1 南下原工業 愛知県春日井市南下原町 5-12-16 田楽工場 愛知県春日井市田楽町 695-5
事業内容	制御盤設計製作 産業機械自動制御盤設計製作

<沿革>

1961 年	名古屋市熱田区南一番町にて創業
1965 年	春日井市南下原町に本社工場新設、移転
1969 年	神村電機工業株式会社を設立
1985 年	工場増設
2014 年	田楽工場 (第 2 工場) 操業開始
2019 年	春日井市東野町に本社工場新築移転
2024 年	神村 俊輔氏が代表取締役就任 神村 祐司氏が取締役会長就任



(2) 神村電機工業株式会社の事業概要

電力メーカー及び工作機械メーカーの協力企業として、配電盤、分電盤、制御盤の設計製作を行ってきたノウハウをもとに、各種制御盤の設計・製作を行う。電気設計・筐体設計・部品調達・組立配線・検査・据付工事・試運転までトータルにサポートし、試作から量産まで一貫生産体制を整えている。

【主要製品】

同社製品はすべて産業用機械の制御盤であるが、主な用途として以下のように分けられる。

①ターニング

主に NC 旋盤と呼ばれる、金属切削加工機に用いられる。NC 旋盤では、金属を回転させ、そこに工具（刃物）を当てて加工が行われるが、制御盤では主軸の回転や刃物台の移動を制御している。NC 旋盤の加工精度は制御盤の性能によるところが大きく、極めて高い精度が求められる。

同社の売上の 7 割程度を占める主力製品である。同社製品が取り付けられた工作機械は、数多くの自動車部品製造に役立てられる。

②ベンディング

主にパンチプレスやベンディングマシンと呼ばれる、板金加工機に用いられる。パンチプレスでは、複数の形状の金型（パンチ）を使って板金に穴あけ加工が行われ、ベンディングマシンでは板金の曲げ加工が行われる。

③L&A (Logistics Automation) 、CFA (Clean Factory Automation)

L&A は、自動倉庫システムなど物流倉庫関連の自動設備に用いられる。

CFA は運搬という機能としては L&A と同様であるが、半導体工場向けの搬送システム向けに用いられる。高度に管理されたクリーンルームで活躍する搬送機器には、発塵が許されないだけでなく、高度な信頼性が求められる、同社の制御盤は重要な役割を果たしている。

現在は 1 割程度の売上割合であるが、今後、CFA 事業は伸ばしていく分野である。（目標：売上割合 4 割）

④その他

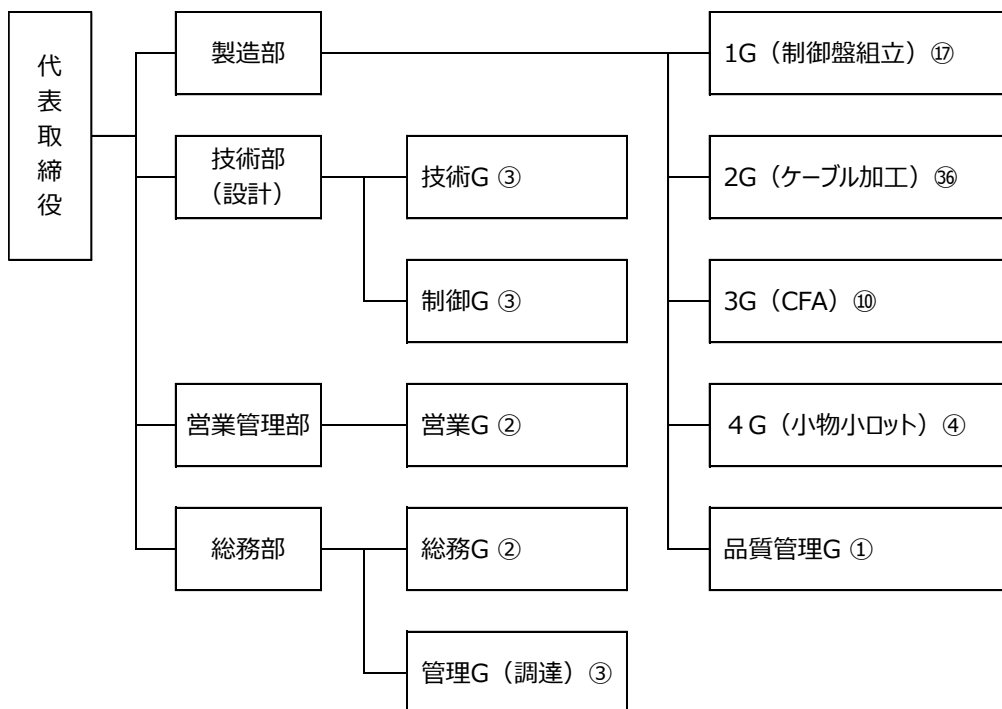
工作機械関連の他、食料品製造機械の制御盤製造も手掛ける。



【同社の強み】

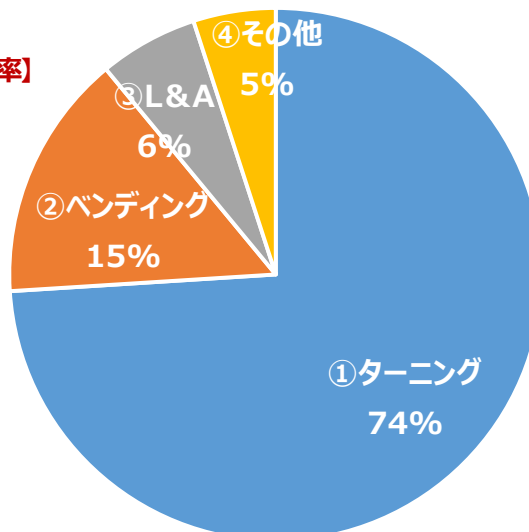
- ・ 主力受注先の制御盤シェアは最大を誇り、高い技術力に対して大きな信頼を得られている。
- ・ 同社は、中小制御盤製造業者には少ない、設計者を社員に持つ企業である。現在 5 名が所属しており、設計段階から自社対応できることから、幅広い受注に対応可能な体制が構築されている。
- ・ 人数の面においても、工場敷地の面においても、制御盤製造業者としては県内有数の規模を誇る。企業としての経験値は高く、過去からの積み上げを活用してより高品質な製品をより早く提供することが出来る。
- ・ 一般的に受注先からの指示書にはすべての工程が網羅されているわけではないことが多い。都度確認を要する業者と異なり、同社では長年の経験と実績から対応可能なケースが多く、信頼を獲得できている。

【組織図】



○囲み数字は、所属従業員数を示す。

【2023 年 10 月期売上比率】



(3) 経営理念

同社は、安定した品質を目指し、以下の理念を掲げて事業活動に取り組んでいる。

経営理念

「人々の豊かな生活文化を実現する」

従業員と家族が健康であり、ある程度のお金があって、社会（お客様、外注業者様、地域社会）の役に立ち、みんなから必要とされ、文化的で幸せな人生を楽しむ。

また、経営理念を支える三本柱として、基本方針を定めている。

経営の基本方針

「顧客第一」

お客様に最適な価格と、満足いただける納期・品質を提供いたします。

「利益の追求」

利益を確保し、会社が存続しつづけることにより、従業員、地域社会へ貢献します。

「従業員の挑戦」

従業員は常に高い目標に挑戦し自らの豊かさを実現します。

・顧客第一

企業にとって当然のこととして、納期の徹底を厳守し、その上で品質的にも間違いのない良品を提供することを心掛けている。

・利益の追求

ここで言う利益の追求とは、金儲け主義ということではなく、安定して利益を出していくことで会社を存続させ、従業員や顧客、地域への貢献を続けていくことにある。

・従業員の挑戦

従業員の労働を生涯学習であると考え、常に高いレベルでの自己実現を目指し、日本のものづくりの魂を醸成する職人集団となるべく取り組んでいる。働きやすさを追求するために、従業員の意見を積極的に取り入れ、設備の充実や貸与物の拡充にも取り組み、高い技術と高度なサービスを維持しながら従業員が安心して働ける環境を確立している。

これらの基本方針は循環する関係性にある。顧客満足度の上昇は業績の向上に繋がり、業績の向上は従業員の環境整備を可能とし、従業員の満足度向上により顧客により良い製品を届けられるようになる。

その他、以下のような各種方針を定めている。

品質方針

安定した高品質な製品を提供し続けることが社会の役に立ち、自社・自身の利益に繋がると考えます。

①重欠点不具合発生流出 0 件。

②製造業の基本である 6S（整理・整頓・清潔・清掃・躰・安全）の徹底。

③常に人材の教育を行い従業員の能力を最大限に発揮し社会のニーズに確かな品質を提供する。

環境方針

現在の環境問題を真摯に受け止め、経営の重要課題のひとつとして環境保全に取り組みます。

- ①資源分別の徹底で廃棄物の削減に努めます。
- ②製造過程での省資源・省エネルギーを推進します。
- ③法令順守、その他の要請事項を遵守します。

安全衛生方針

従業員の安全と健康の確保が企業活動の基盤であるとの認識の下、安全で働きやすい職場環境を確保するよう活動します。

- ①リスクアセスメントの一層の強化により労働災害の防止を図っていきます。
- ②労働安全衛生関係法令及び向上安全衛生規定を厳守します。

こうした理念や指針は、従業員評価に活用され、いかに理念や指針に合致した行動がとれているかが評価基準になっている。その他、社員からの改善提案等の採用可否や、外注先などの取引先拡大の際にも、自社理念に合致するかどうかを選定基準になっている。

社内浸透については、毎年説明会を行っている他、無作為で抽出した社員数人と社長の座談会を月 1 回行い、理念実現に向けた様々な角度からの方策を検討している。

(4) サステナビリティ

同社は以下の通りSDGs宣言を定め、これを指針として課題に取り組んでいる。

「製品・サービス」

昭和 44 年の創業より培った制御盤製造のノウハウを活かし、更なる品質・安全性の向上に努め、理念の一つである「顧客第一」を大切に、お客さまニーズに合った製品を提供してまいります。

「環境」

環境問題を真摯に受け止め、経営の重要課題として認識し、廃棄物の削減と 3R 推進を行うことで、事業活動を通して環境保全に努めてまいります。

「人権・働きがい」

従業員とその家族が健康であり、また一人ひとりが安心して働くことができるよう、多様な人材が働きやすい労働環境の整備と、働き方改革に取り組んでまいります。

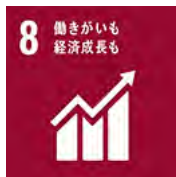
「地域貢献・社会貢献」

地域自治体・各種コミュニティとの交流・連携を深め、地域社会と共存・共栄してまいります。また、地元人材の積極採用や有事の際の対応強化に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

それぞれの重点項目(マテリアリティ)において、具体的には以下のような取り組みを行っている。

①製品・サービス

- ・作業内容を標準化し、社員教育徹底により生産性と品質を向上
- ・高品質な製品を提供するために、社員資格取得・検定合格の支援を強化
- ・品質保証・不具合対応責任者設定による更なる品質改善への取組



②環境

- ・古毛布を梱包材利用、使い回しで資源有効活用
- ・工場照明の完全 LED 化
- ・タブレット導入によるペーパーレス化の促進
- ・部品の共通化推進による余剰廃棄物の削減
- ・分別ステーションを設置し従業員の分別意識向上と適正な廃棄の徹底
- ・鉄くず、銅くず、紙類の徹底したリサイクル



③人権・働きがい

- ・在宅勤務導入、安全確保により多様な人材が働きやすい環境の構築
- ・健康経営優良法人認定取得を目指し、健康経営の推進
- ・従業員教育のため、積極的な研修の実施と資格取得奨励
- ・AI による検査システムや自動生産管理の導入による業務・働き方改善



④地域貢献・社会貢献

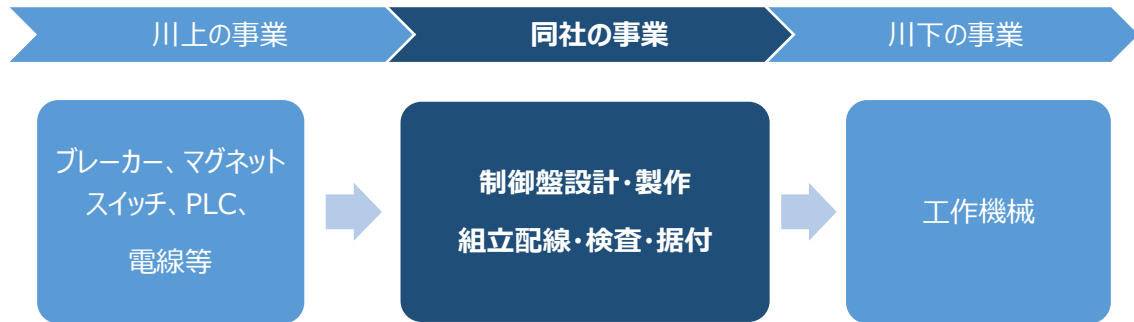
- ・BCP 計画策定の中で、災害時の地域への貢献
- ・地元の人材の積極的な採用や地域の高校生の採用実施
- ・地域自治体への積極的な参加・連携



2. インパクトの特定

(1) バリューチェーン分析

- 同社の主力事業は、NC 旋盤やパンチプレス、ベンディングマシン等で使用される制御盤で、主に自動車関連部品の製造機械や建築・金物機械の制御盤の設計・製作を組立配線から検査、据付工事、試運転までトータルに行い、その大半は大手工作機械メーカーより受注している。
- 以上を踏まえた同社のバリューチェーンは以下の通りである。



(2) インパクトマッピング

- 大垣共立銀行は、先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。
- 同社の主要な事業として「電動機、発電機、変圧器、配電及び制御装置製造業（2710）」「配線装置製造業（2733）」を、川上の事業として「電子・電気通信機器及び部品卸売業（4652）」を、川下の企業として「金属成形機械及び工作機械製造業（2822）」を取り上げる。
- 以上の事業について、UNEP FI が提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト（以下 PI）」と「ネガティブインパクト（以下 NI）」を想定する。

(3) インパクトレーダーによるマッピング

バリューチェーン	川上の事業		同社の事業				川下の事業	
	電子・電気通信機器及び部品卸売業 (4652)		電動機、発電機、変圧器、 配電及び制御装置製造業 (2710)		配線装置製造業 (2733)		金属成形機械及び工作機械製造業 (2822)	
インパクト	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
水								
食料								
住居								
健康・衛生								
教育								
雇用	●	●	●	●	●	●	●	●
エネルギー			●●					
移動手段								
情報	●							
文化・伝統								
人格と人の安全保障								
正義								
強固な制度・平和・安定								
水（質）		●		●		●		●
大気		●		●		●		●
土壌				●		●		●
生物多様性と生態系サービス		●						
資源効率・安全性				●		●		●
気候		●		●		●		●
廃棄物		●		●		●		●
包括的で健全な経済			●		●		●	
経済収束								

発現したインパクトについて、川上・同社・川下の事業について、カテゴリ毎の対応する SDGs ターゲットを整理する。

尚、川上の事業について、その主たる資材は発注企業からの支給でありブレーカー等の付属資材の割合は少ないこと、川下の事業における発現したインパクトは同社の事業におけるインパクトとほぼ重複しており、同社の事業におけるインパクトにて包含されるものと判断出来ることから、川上および川下の事業における SDGs ターゲットの整理はしない。

同社の事業

(i) 「雇用」

- 同社は、ワークライフバランスを意識した有給休暇の取得推奨や福利厚生充実を図っており、PI 拡大に寄与している。また、DX 化の推進による生産性向上を図ることで労働時間の短縮に努め、従業員の健康増進に配慮しており、NI 縮小に寄与している。
- SDGs では、「8.5：すべての男性及び女性の完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事に従事する」のターゲットに該当すると考えられる。

(ii) 「エネルギー」

- 生産性の高い機械設備の稼働に必要な不可欠な制御盤の存在により、製造機械の効率性向上及び無駄なエネルギーの利用が抑制され、貴重なエネルギー資源がより幅広く活用されることに繋がり、PI 拡大に寄与している。
- SDGs では、「7.1:安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへのアクセスを確保する」のターゲットに該当すると考えられる。

(iii) 「気候」「廃棄物」

- 同社は、全事業拠点における LED 化やタブレット端末の導入によるペーパーレス化、生産過程において発生する電線くずや鉄くず等のリサイクル引き取り依頼などを積極的に進めることで NI 縮小に寄与している。
- SDGs では、「12.5：廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」「13.2：気候変動対策を戦略及び計画に盛り込む」のターゲットに該当すると考えられる。

(iv) 「資源効率・安全性」

- 同社が手掛ける各製品については資材の共通化を図り、余剰な調達を抑制している。
- SDGs では、「12.2 天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用」のターゲットに該当すると考えられる。

(v) 「包括的で健全な経済」

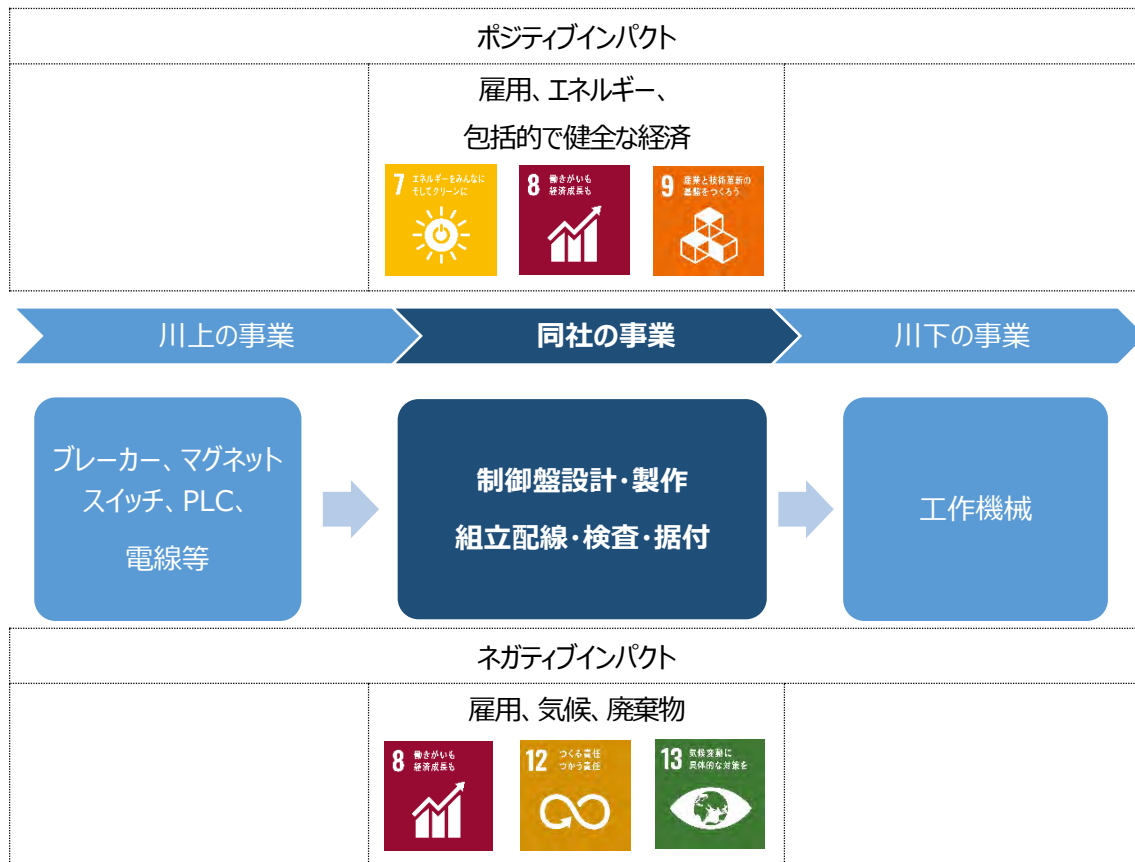
- 高性能な制御盤を安定的に供給することで、主に工作機械産業を通じて自動車産業、半導体や食料品製造、物流産業等におけるバリューチェーンを支えており、PI 拡大に寄与している。
- SDGs では、「9.2:包摂的かつ持続可能な産業化を促進する」のターゲットに該当すると考えられる。

(vi) 評価対象外の категория

- 「水（質）」「大気」「土壌」で発現したインパクトは、同社の事業とは直接関係ないため評価対象外とした。

(4) 特定したインパクト

以上を踏まえて、同社のインパクトをESG（環境・社会・ガバナンス）毎に特定した。



環境（Environment）

環境配慮経営の推進

- 同社は、「かすがいエコオフィス認定制度（※）」に基づく認定事業者として、以下の環境対策に取り組んでいる。
 - ① 全事業拠点におけるLED化。
 - ② 社用車（乗用車に限る）のクリーンディーゼル車への入れ替え。
 - ③ タブレット端末導入によるペーパーレス化（導入前後比較し、50%程度紙使用量削減）。
 - ④ 金属屑（鉄・銅・アルミ）は社内の分別体制を徹底し、リサイクル業者に回収を依頼している。
- 今後は、自社の温室効果ガス排出量の可視化を図ると共に、太陽光発電等の再生可能エネルギーの使用を促進し、更なる排出量削減に努めていく。
- このインパクトは「気候」「廃棄物」のカテゴリに該当し、環境面のNIを縮小すると考えられる。
- SDGsでは、以下のターゲットに該当すると考えられる。
 - 「12.5：廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」
 - 「13.2：気候変動対策を戦略及び計画に盛り込む」

(※) かすがいエコオフィス認定制度

環境に配慮した取組を自主的かつ積極的に実施している事業所を「かすがいエコオフィス」として愛知県春日井市が認定し、事業者の取組意欲を高め、環境保全への取組を促進するとともに、その取組を広く市民等に周知することにより、市民の環境保全に対する意識の高揚を図ることを目的とした制度。



社会 (Social)

高品質な生産体制の確立と制御盤分野における幅広い業種への展開

- 同社は経営の基本方針に「顧客第一」として、「お客様に最適な価格と、満足いただける納期・品質を提供いたします」と掲げている。
- 特に設計分野においては長年培った技術を有する豊富な人材を強みとして持ち、大手工作機械メーカーからも高い評価を得ている。
- 同社が手掛ける制御盤の大半が自動車分野にて活用される中、引き続き同分野向けの受注拡大を通じて自動車産業のバリューチェーンを支えると共に、常に高い精度が要求される自動車分野を長年手掛けた経験値を基に、目先としては更なる成長性が見込まれる半導体分野、一層の合理化が求められる食品製造業界及び物流業界向けの生産を拡大することで、同分野の発展にも貢献することを目指している。
- また、デジタル技術を活用した製造工程や管理業務を効率化・自動化の上、最終的に製品及びビジネスモデルを変革し、競争上の優位性を高めるべく、DX 推進を図っていく。
- このインパクトは「包括的で健全な経済」のカテゴリに該当し、経済面の PI を拡大すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
「9.2：包摂的かつ持続可能な産業化を促進する」
「11.2:すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する」

働きやすい職場環境の整備

- 同社は、「愛知県ファミリーフレンドリー企業」の認定を取得し、従業員が働きやすい環境の整備に注力している。
- 有休奨励日の設置や男性社員の育児休暇、有休繰越、半日有休等の制度を設置し、有給取得率100%を目指している。
- 全従業員に占める女性比率は約 50%と高い他、女性管理職が 2 名在籍しており、女性の活躍機会を創出している。
- 従業員向けの金融資産形成を目的とした相談窓口の設置や勉強会開催等による福利厚生の充実化や、従業員の健康増進を目的とした健康経営優良法人認定取得を目指す他、パワハラに関する社内研修を継続実施し、従業員の幸せかつ豊かで健康的な生活を後押しする。
- このインパクトは「雇用」のカテゴリに該当し、社会面の PI を拡大すると共に NI を縮小すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
「8.5：すべての男性及び女性の完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事に従事する」
「8.8：労働者の権利を保護し、安全・安心に働けるようにする」

人材の育成

- 同社は、地元の若手人材の積極雇用に取り組み、設計ノウハウの承継に注力している。
- 確かな品質を維持すべく、従業員の資格取得を推奨し合格者に対しては受験料補助を行うなどの人材育成に注力している。
- また、製造業の基本である 6S（整理・整頓・清潔・清掃・躰・安全）を徹底している。
- このインパクトは「雇用」のカテゴリに該当し、社会面の PI を拡大すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
「8.5：すべての男性及び女性の完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事に従事する」

(5) インパクトニーズの確認、大垣共立銀行との方向性の確認

①国内におけるインパクトニーズ

- 国内における「SDGs インデックス&ダッシュボード」を参照し、国内のインパクトニーズと同社のインパクトを確認する。
- 上記工程を経て特定した、同社のインパクトに対する SDGs は、「8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのあるディーセント・ワークを促進する」「9. 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る」「11. 包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する」「12.持続可能な生産消費形態を確保する」「13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」に対して、国内における SDGs ダッシュボードでは、「12、13」において大きな課題が残り、「8、11」においては課題が残るまたは重要な課題が残るとなっており、国内のインパクトニーズと同社のインパクトが一定の関係性があることを確認した。



②愛知県におけるインパクトニーズ

- 同社は、売り上げの大半が愛知県であることから、愛知県における「SDGs 未来都市計画」を参照し、愛知県における SDGs 達成に向けての課題を確認した。

愛知県 SDGs 未来都市計画 –SDGs の推進に資する取組（抜粋）–
○中小企業の持続的発展に向けた支援 「100 年に一度の変革期」に直面している自動車関連の中小企業や、デジタル化の進展により大きく変化する産業構造の中にある中小企業が持続的に発展していくため、新事業展開やデジタル技術活用の支援を行う。 ○若者・女性・外国人の活躍促進

若者が社会で活躍できるよう、企業における若者の就労や職場定着の取組を支援する。
経営者の意識改革やワーク・ライフ・バランスの推進、保育サービスの充実、女性の企業や再就職支援など、働く場における女性の活躍を促進する。

○「あいち地球温暖化防止戦略 2030」の推進

地球温暖化防止に関する取組を総合的かつ計画的に推進する。

③大垣共立銀行が認識する社会課題との整合性

- 大垣共立銀行は、「サステナビリティ基本方針」において「地域経済の持続的成長」「地域のイノベーション支援」「多様な人材の活躍推進」「気候変動対応、環境保全」「地域資源の活用」「コーポレートガバナンスの高度化」の6つを重点課題（マテリアリティ）としている。
- 同社の特定したインパクトは以下の通り、大垣共立銀行の重要課題（マテリアリティ）と方向性が一致する。

同社の特定したインパクト	大垣共立銀行の重要課題 （マテリアリティ）
環境配慮経営の推進	気候変動対応、環境保全
高品質な生産体制の確立と 制御盤分野における幅広い業種への展開	地域経済の持続的成長
働きやすい職場環境の整備 人材の育成	多様な人材の活躍推進

以上のように、大垣共立銀行は本件の取組みが、SDGs の達成および貢献に向けた資金需要と資金供給とのギャップを埋めることにつながることを目指している。

3. インパクトの評価

ここでは、特定したインパクトの発現状況を今後も測定可能なものにするため、PI の拡大、NI の緩和・管理が適切になされるかを評価し、特定したインパクトに対し、それぞれに KPI を設定する。

環境配慮経営の推進

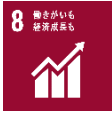
項目	内容
インパクトの種類	環境的側面において NI を縮小
カテゴリ	「気候」「廃棄物」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	・温室効果ガス排出量削減に向け、算定から削減に至るまでの取り組みの開始 ・ペーパーレス化の推進による環境負荷軽減に向けた取り組みの実施
KPI	・2024 年までに温室効果ガス排出量削減に向けた算定の開始および削減目標の設定 ・2025 年までに太陽光発電パネルを一基設置する ・更なるペーパーレス化を推進し 2025 年までに紙使用量を 2022 年度比 75% 削減する

高品質な生産体制の確立と制御盤分野における幅広い業種への展開

項目	内容
インパクトの種類	経済的側面において PI を拡大
カテゴリ	「包括的で健全な経済」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	・同社が手掛ける制御盤の大半が自動車分野にて活用される中、引き続き同分野向けの受注拡大を通じて自動車産業のバリューチェーンを支える ・新分野参入による販路開拓への挑戦による売上増加への取り組み ・DX 化への取り組み推進による高品質な製品づくり、また労働生産性向上への取り組み
KPI	・2034 年度までに売上高 20 億円を達成する ・2034 年度までに CFA 事業（半導体工場の搬送システム向け制御盤）の売上割合を 40%以上にする ・2034 年度までに当社売上に占める主要取引先一社以外のシェアを 50%以上

	にする ・2025 年度までに食品関連機械の制御盤の売上割合を 10%にする ・2026 年度までに労働生産性向上のため DX 推進室を設置する
--	--

人材の育成・働きやすい職場環境の整備

項目	内容
インパクトの種類	社会的側面において PI を拡大 社会的側面において NI を縮小
カテゴリ	「雇用」
関連する SDGs	
内容・対応方針	・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境の整備 ・福利厚生制度の導入による従業員エンゲージメントの向上 ・就業中の事故防止の徹底
KPI	・2025 年度までに確定拠出年金制度導入による福利厚生の充実を図る ・2024 年度に健康経営優良法人認定を取得し、以降毎年同認定を取得する ・業務中の重大な労災事故発生件数を 0 件にする ・コンプライアンス及び下請け法に関する社内研修の継続

4. モニタリング

(1) 神村電機工業株式会社におけるインパクトの管理体制

- 同社では、神村社長を中心に、本 PIF におけるインパクトの特定並びに KPI の策定を行った。
- 今後については、統括責任者および管理責任者と神村社長とし、SDGs の推進、並びに、本 PIF で策定した KPI の管理を行っていく方針である。

(2) 大垣共立銀行によるモニタリング

- 本 PIF で設定した KPI および進捗状況については、同社と大垣共立銀行の担当者が定期的な場を設けて情報共有する。少なくとも年に 1 回実施するほか、日々の情報交換や営業活動を通じて実施する。

【留意事項】

1. 本評価書の内容は、大垣共立銀行と OKB 総研が現時点で入手可能な公開情報、同社から提供された情報や同社へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、将来における実現可能性、ポジティブな成果等を保証するものではありません。
2. 大垣共立銀行、および OKB 総研が本評価に際して用いた情報は、大垣共立銀行および OKB 総研がその裁量により信頼できると判断したものではあるものの、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、および特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明または保証をするものではありません。
3. 本評価書に関する一切の権利は OKB 総研に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）、または使用する目的で保管することは禁止されています。